

高齢者の排泄
確認テスト

第3回 尿の観察点とケアのポイント

問題1

尿の観察点を4つあげなさい。

問題2

尿の観察ポイントについて正しいものを選びなさい。

- ①通常の尿の淡い黄色から黄色の褐色で、ビタミン剤などを服用すると黄色が濃い場合があるが水分量や食事の影響は受けない。
- ②尿が白く濁っていても浮遊物が混じっていなければ特に問題はない。
- ③尿は基本的に無臭である。
- ④悪臭がする場合は泌尿器に炎症が起こっている可能性があり、尿が濁っていたり痛みを伴うことがある。
- ⑤臭いは服用している薬によって変化する場合はあるが飲み物や食事の影響は受けない。

問題3

1日の尿量が2500ml以上の状態を何と言うか？

問題4

尿量が少ない場合には、まず何を確認するか？

問題5

排尿行為に対するケアの工夫を書きなさい。

高齢者の排泄
確認テスト (解答)

第3回 尿の観察点とケアのポイント

問題1

尿の観察点を4つあげなさい。

色 ・ におい ・ 量 ・ 尿の出方

問題2

尿の観察ポイントについて正しいものを選びなさい。

- ① 通常の尿の淡い黄色から黄色の褐色で、ビタミン剤などを服用すると黄色が濃い場合があるが水分量や食事の影響は受けない。
- ② 尿が白く濁っていても浮遊物が混じっていなければ特に問題はない。
- ③ 尿は基本的に無臭である。
- ④ 悪臭がする場合は泌尿器に炎症が起こっている可能性があり、尿が濁っていたり痛みを伴うことがある。
- ⑤ 臭いは服用している薬によって変化する場合はあるが飲み物や食事の影響は受けない。

④

- ① の色は水分量や発汗量、食事の影響も受ける。水分を多く摂取すると尿の色は淡い色になる。
- ② 尿が白く濁っていたり浮遊物が混じっている時は尿路に炎症が起きている可能性あり、排尿痛や発熱、腹痛を伴っていることもある。
- ③ 尿はアンモニアを含むためあまり強くはないが多少の臭いはある。
- ⑤ 臭いも色同様、食事や飲み物の影響を受け、色が濃くなると臭いも強くなる傾向がある。

問題3

1日の尿量が2500ml以上の状態を何と言うか？

多尿

問題4

尿量が少ない場合には、まず何を確認するか？

身体や顔の浮腫み ・ お腹の張りや痛み ・ 発汗量 ・ 水分量 など

問題5

排尿行為に対するケアの工夫を書きなさい。

着脱しやすい衣類を選ぶ・トイレの表示をわかりやすくする
排泄のサインを見逃さない・排泄パターンに合わせた誘導を行う など